

教育事業別報告書

事業名	なすかしの森 セカンドスクール
趣 旨	学校の教育課程と家庭生活を自然の家に移して実施する長期宿泊体験の事業である。自然の家の持つ教育環境・教育資源を活用して、学校ではできない教科学習や総合的な学習、特別活動などを体験的に学びながら、基本的な人間関係や、学習力と生活力の向上を図ることを目的としている。また、教職等を目指す大学生に臨床的・実践的な教育臨床の場を提供し、教職意識・職業観の高揚を図る。
期 間	棚倉町立近津・山岡小学校：平成27年 8月26日(水)～28日(金) 西郷村立米小学校：平成27年 9月 7日(月)～11日(金) 棚倉町立高野小学校：平成27年 9月 8日(火)～11日(金) 西郷村立川谷・羽太小学校：平成27年 9月14日(月)～18日(金) 西郷村立熊倉小学校：平成27年11月 9日(月)～13日(金) 西郷村立小田倉小学校：平成27年11月16日(月)～20日(金) 白河市立表郷・棚倉町立社川小学校：平成27年11月24日(火)～27日(金)
募集人員 (募集結果)	近津小学校 25人 山岡小学校 2人 米小学校 24人 高野小学校 18人 川谷小学校 10人 羽太小学校 15人 熊倉小学校 72人 小田倉小学校 78人 表郷小学校 54人 社川小学校 26人 支援スタッフ 計56人

① 事業の特色

この事業は、なすかしの教材・教具を活用しての自然体験活動や普段学校では体験できない教育活動を行っていくものである。スクールタイム(通常の学校での授業)は、算数や国語の授業に支援スタッフも入り手厚い個別支援を行ったり、沢で流れる水のはたらきや森林の役割について理科の授業で学んだり、パエリアやピザなどを家庭科の授業で作ったりとセカンドスクールならではの活動を行った。また、なすかしの森タイム(大学生の教育支援スタッフと子どもがつくり上げる時間)では「ナイトハイキング」「なすかしチャレジランキング」「キャンプファイヤー」など、子ども達とスタッフで活動内容について話し合い、思い出に残る活動を行った。



【算数の授業】



【家庭科の授業】



【キャンプファイヤー】

② 事業の成果と課題

〈事業の成果〉

- ・当施設のプログラムやフィールドを活用して、各学校が工夫を凝らした特色のある学習活動を展開することで、セカンドスクールのプログラムに広がりが見られた。
- ・なすかしの森タイムでは、子どもたちは支援スタッフとのさまざまな交流を通して、自分たちの考えや活動に自信を持てるようになり、自己肯定感が増した。
- ・支援スタッフにとっては、現職の教諭の授業を間近に見たり、教諭からの直接指導を受けたりすることができ、教育実習以上の実践体験となった。

〈事業の課題〉

- ・学校、職員、支援スタッフが連携し、児童やスタッフに過度な負担がかからないような運営を行う。
- ・教育課程から外れないカリキュラムで実施する。

③ その他

- ・今後も多くの大学に広報活動を行い、支援スタッフの募集と実習等の単位化の検討を依頼する。